

かわいいかくれんぼ♪

きりん組担任

「かくれんぼしよう！せんせいがさがすひとね♪」と誘われたので、目をつむって「いち、にい、さん・・・」と数えました。そして、「もういいかい？」と聞いてみると、ものすごく近くから「もういいよ」と返事が。目を開けて、ふと横を見ると、隠れているはずの子たちが、私の隣にちょこんと座っていました。“あれ？！”と思いつつ、念のため「〇〇君と△△君、みーつけた」と言ってみると、「あ～みつかっちゃった～」と、満面の笑みを浮かべていました。隠れているつもりだったのでしょうか（笑）

別の時には、しっかり隠れたはずのお友達でしたが「〇〇ちゃんはどこかな～」と探しに行くや否や、「ここだよ～♪」とひょっこり手を振りながら自ら登場！またまた、「みーつけた！」と伝えると、「あ～みつかっちゃった～」と笑っていました。

さらに、他の場面では、私が数え始めると、目の前で同じように目を閉じてみんなが数え始め、だれも隠れないかくれんぼになるなど・・・、かわいいかわいい年少さんのかくれんぼ。

“最後まで鬼に見つからないように…”なんてことはまだなくて、「もういいかい」「もういいよ」「みーつけた」「みつかっちゃった～」の言葉のやり取りや、見つけてもらうこと、“かくれんぼをやっている”ということ自体に楽しさや喜びを感じています。それがなんともかわいくて、とてもほほえましくて・・・。また、幼稚園が安心できる場となり、先生やお友達と関わる喜びを感じながら過ごすようになっていくことが、子どもたちの表情から伝わってきて、嬉しく思いました。

明日で1学期は終わりですが、“かくれんぼ”を含め、年少さんの子どもたちの姿はどう変化していくのかな…2学期がまた楽しみです！

